



なかいず認定こども園

園だより 2月号

令和8年2月27日



## 季節の移り変わりを感じて

2月8日には、温暖な伊豆としてはおよそ12年ぶりになる積雪となりました。9日朝の園駐車場は積雪で真っ白でしたが、登園時刻について保護者の皆様のご配慮をいただきまして大きな混乱なく開園することができました。また、直後の数日間には日陰に残っている雪などで遊んでいる園児の姿を見かけました。きっとご家庭でも真っ白い雪にはしゃぐお子さんの姿をご覧になったことでしょうか。

降雪後には、朝晩の冷え込みはあるものの、昼間の陽ざしは力強く園庭での遊びやちょっとしたお散歩にも気持ちよく出かけられます。(ちゅうりっぷ組の子供たちも、全員がお散歩ロープを持ってお散歩に出発することができるようになりました。) 幼児組の制作遊びでは、おひな様をイメージして活動が広がっています。昨年もお知らせしましたが、本園の子供たちの作品には一人一人の思いやこだわりがいっぱい詰まっています。材料の選び方や使い方、表現方法…発達段階もはっきりとわかります。是非2階に展示されているおひな様たちをご覧ください。



### 3月の主な予定

6日(金) 発育測定	16日(月) 卒園式総練習
9日(月) 英語教室	17日(火) 避難訓練
13日(金) 支援Cイベント	19日(金) 教育部修了式
16日(月) 音楽遊び(2・3・4)	21日(土) 卒園式
	31日(火) 令和7年度保育修了

### 卒園式

21日(土)の卒園式は年長組親子が参加します。(今年は卒園児数も少なくなりましたので、一家庭3名までの参加ができるように会場を作る予定です。) 詳しくは3月になりましたら、年長組の皆様にご案内の文書を配信させていただきます。

なお卒園式当日は、乳児組と年少組、年中組はお休みになります。

※園でも重要な儀式となりますので全職員が式に参列するため、土曜保育はありません。

卒園式が終わると次の週から、順次保育室を新年度用に整備していきます。3月27日からは登園する保育室が進級する部屋へと変更になりますことをご理解ください。3月中は、保育室が変わっても現在の担任が保育します。新しい担任の発表は4月1日になります。

なお、新しいすみれ組、たんぽぽ組は2クラスになりますが、27日朝9時にクラス分け名簿を園玄関に掲示します。新ゆり組は1クラスになります。

また、31日(火)には、進級後に向けた保育環境の整備作業を完了させたいと予定しています。この日のお迎えはできる限り早めにしていただくとありがたいです。

年度末に職員の異動があった場合には、30日(月)の15時頃その日に登園している子供たちと職員でお別れの会を行います。お休み中のお子さんは特別に登園する必要はありません。

## 4月前半の主な予定

- 1日(水) 保育部在園児保育開始
- 6日(月) 支援センター開始
- 6日(月) 入園式(新入園児親子のみ参加)  
9:30~
- 7日(火) 教育部始業式 11:00降園
- 9日(木) 発育測定
- 16日(木) 避難訓練
- 20日(月) 鮎の放流体験(年長児)

※令和8年度の入園式(6日)は  
新入園児のお子さんと保護者の方  
の参加でおこないます。  
保育部の在園児は通常保育です。  
教育部の在園児はお休みです。



4月以降の計画につきましては、4月になりましてから「年間計画」の表をバスキュッチにて配信させていただきます。

2月13日になかいかい認定こども園の園関係者評価委員会を実施しました。保護者会からは竹内会長様、外部評価委員として中伊豆小学校の鈴木校長先生、主任児童委員の手老様、井上様にご出席いただきご意見をいただきました。ホームページにも公開しております保護者アンケートの結果、職員アンケートの結果の説明や、発表会を振り返る映像、伊豆市教育センター総会にて本園の実践として発表予定の「子どもの主体性を伸ばし、『科学する心を育てる』保育の実践」についても説明いたしました。その後、それぞれの委員の皆様から、以下のようなご意見をいただきました。

## 園関係者評価委員会より

- ・園児が園を楽しんでいることが大切で、この評価が高いのが素晴らしい。保護者が意見を言えないでいるのは良くないので、これからも保護者が保育者に何でも相談できる場を作っていってほしい。
- ・小学校で総合的学習をしているが発展せずにいる。園でやっていることを邪魔しないようにしていきたい。
- ・年間を通してつながりある保育で子どもたちが夢中になっている。栽培活動で収穫した野菜を使い家庭や園で食べる。4歳で味噌づくりをして、5歳になり野菜販売で得た利益で豚肉を買い給食で豚汁をだしてもらったことは子どもたちにとっても良い経験となった。
- ・園のめあてが地域性やカラーが出ていて素晴らしい。  
廊下の掲示物も字や写真を使いドキュメンテーションがわかりやすい、子どもから出た意見を取り上げているのがわかる。"主体性を伸ばす"テーマに繋げている。
- ・子どもの意見を取り上げるのは難しいが上手に引き出している。運動会では、動けない子を皆で待ったり応援したりする姿は素晴らしかった。主体性はこれからも課題だと思う。

### 質問

○小学校でタブレットを使用しているが園ではどのように活用しているのか?

### 回答

○普段は職員が使用し、活動の場面や制作物を撮って印刷。子どもたちがその写真を使ってドキュメンテーション作りをしている。その経験からか土肥集学校の先生の指導では、4人位のグループで集中してタブレットを使いこなしていた。

### 施設長・副施設長から

- ・小学校との連携がすばらしい。小学校の意見を聞きながらすくすく育つようにしていきたい。
- ・個人を認める、一人一人を認めている。この評価委員会に、若い先生にも出てもらい認めてもらうと自信に繋がる。